

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	8002	(H.24)No.	
-----------	------	-----------	--

事務事業名	名張市民生委員児童委員協議会連合 会事務局業務		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	健康福祉政策室	高嶋 正広	

会計区分	事業コード
一般会計	(中事業名) 予算書事業名
款	
項	(小事業名)
目	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	3	健康福祉ネットワークの構築
	施策	1	健康福祉ネットワーク
	小施策	3	健康福祉ネットワークの充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
民生委員・児童委員の組織的な活動を強化することにより、社会福祉活動の充実を図る。
事業内容
名張市内の各地区民生委員児童委員協議会をもって構成する連合会の事務局業務を行う。 (なお、連合会は、各地区民協相互の連携と事業の推進を図るため、研修の企画、調査研究、情報交換、関係行政機関等との連絡提携、意見具申等を行う)

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	事務局業務 ・総会、研修等の実施、会議の開催にかかる事務 ・委員の委嘱、解職 ・会計の管理 ・各種事務連絡の総括 ・関係機関との連絡調整 等 運営の財源は次のとおり ・市委託料 6,720,000円 ・県民生委員児童委員協議会連合会助成金 40,000円 ・各地区民生委員児童委員協議会からの会費 270,000円	事務局業務 ・総会、研修等の実施、会議の開催にかかる事務 ・委員の委嘱、解職 ・民生委員一斉改選関係 ・会計の管理 ・各種事務連絡の総括 ・関係機関との連絡調整 等 運営の財源は次のとおり ・市委託料 6,720,000円 ・県民生委員児童委員協議会連合会助成金 40,000円 ・各地区民生委員児童委員協議会からの会費 270,000円	事務局業務	事務局業務	事務局業務

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費					
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.87人	0.60人	0.60人	0.60人	0.60人
臨時職員等	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
概算人件費	(0千円) 6,869千円	4,790千円	4,790千円	4,790千円	4,790千円
+ 総事業費	(0千円) 6,869千円	4,790千円	4,790千円	4,790千円	4,790千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
民生委員・児童委員の事務局として、その運営や研修事業等を支援することで、活動を強化し、もって社会福祉の推進を図ることができた。	引き続き事務局機能を担うことにより、民生委員活動の充実・強化を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	民生委員は地域福祉の最も重要な担い手であり、施策目標達成にはその活躍が欠かせない。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	
将来的には、名張市社会福祉協議会が事務局となることが考えられるが、円滑に移行するため、体制が整うまでの間は、引き続き市が事務局を担う。	

6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画

--